

## 発表事項 1

### 「第3回紀伊半島三県議会交流会議」の開催報告について

紀伊半島三県(三重県、奈良県、和歌山県)議会は、平成21年7月24日(金)に熊野市において、第3回紀伊半島三県議会交流会議を開催しました。

会議では、紀伊半島三県議会の議員が会し、紀伊半島の振興及び発展に資するため、各県が直面している道路整備、観光振興等の共通課題について意見交換を行い、紀伊半島各県議会議員の連携・交流を図りました。

#### 1 開催日時

平成21年7月24日(金) 12:30～14:30

#### 2 開催場所

紀南地区活性化施設研修室(熊野市久生屋町1488番地)

#### 3 出席者

三重県、奈良県、和歌山県議会議員 16名(別紙名簿のとおり)

#### 4 議 題

- (1) 会則の改正について
- (2) 「道路整備」にかかる要望書等について
- (3) 「観光振興」について
- (4) 「過疎対策」について
- (5) 「林業振興」について
- (6) 「地域医療対策」について

#### 5 会議概要

別紙「紀伊半島三県議会交流会議議長まとめ」のとおり

第3回紀伊半島三県議会交流会議 出席者名簿

県名	職名	氏名(ふりがな)	会派	選挙区
三重県	議長	みたに てつお 三谷 哲央	新政みえ	桑名市・桑名郡
	副議長	のだ ゆきお 野田 勇喜雄	自民みらい	尾鷲市・北牟婁郡
	議員	つむら まもる 津村 衛	新政みえ	尾鷲市・北牟婁郡
	議員	いまい ともひろ 今井 智広	公明党	津市
	議員	なかもり ひるふみ 中森 博文	自民みらい	名張市
	議員	まゆみ としお 真弓 俊郎	日本共産党三重県議団	津市
	議員	たち なおと 館 直人	新政みえ	三重郡
	議員	もりもと しげふみ 森本 繁史	自民みらい	熊野市・南牟婁郡
	議員	はぎの けんいち 萩野 虔一	新政みえ	熊野市・南牟婁郡
奈良県	議長	やすい こういち 安井 宏一	自由民主党	生駒市
	副議長	たじり たくみ 田尻 匠	民主党	山辺郡・奈良市
	議員	くになか けんじ 国中 憲治	自由民主党	吉野郡
和歌山県	議長	とみやす たみひろ 富安 民浩	自由民主党県議団	日高郡
	議員	すがわ ますゆき 須川 倍行	自由民主党県議団	新宮市
	議員	たに よういち 谷 洋一	自由民主党県議団	東牟婁郡
	議員	はら ひでお 原 日出夫	真わかやま	田辺市

## 第3回紀伊半島三県議会交流会議議長まとめ

日時：平成21年7月24日（金）12時30分～

場所：紀南地区活性化施設（三重県熊野市久生屋町）

### 議題1 会則の改正について

交流会議の目的として、これまでの「意見交換」に、「要望その他の活動」を加えることについて、三県の合意が得られた。

### 議題2 「道路整備」にかかる要望書等について

紀伊半島地域の道路整備の推進にかかる、国への要望書の提出について、三県の合意が得られた。

### 議題3 「観光振興」について

紀伊半島三県で観光情報を共有できる体制づくり及び近畿圏や首都圏、海外に向けて、PRしていく必要性や方策について意見交換を行った。

### 議題4 「過疎対策」について

過疎地域の少子高齢化に伴う、獣害による耕作放棄地の増加、地域公共交通機関の減便、農業、林業など第一次産業の衰退など、過疎地域で課題となっていることについて、意見交換を行った。

また、新過疎法の制定に向けて、現過疎法の課題を踏まえ充実・強化していくことについて、意見交換を行った。

### 議題5 「林業振興」について

森林整備につながる木材需要の開拓、紀伊半島地域の木材の良質さを生かしたPRの推進に向けての取組などについて、意見交換を行った。特に、和歌山県の森づくり税及び奈良県の森林環境税の導入の趣旨や、各県における、県産材を使った住宅への補助制度についても意見交換を行った。

### 議題6 「地域医療対策」について

紀伊半島地域の医師不足を解消するための奨学金制度、県内出身者の優先枠設定、ナースプラクティショナー（ ）導入の可能性などについて意見交換を行った。

（ ）慢性的な疾患や軽度の疾患については、看護師が処置・処方・投薬ができる制度。

## 紀伊半島の道路整備推進について

紀伊半島地域は、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」や吉野熊野国立公園をはじめ、貴重な自然・歴史・文化などの地域資源を数多く有しているが、国土幹線軸から離れているという地理的条件から、交通基盤、産業基盤、生活基盤等の面で多くの課題を抱えている。

紀伊半島地域の道路網は依然として脆弱な状況にあるが、大規模災害時に備えた緊急輸送路や広域的な救急医療の搬送路の確保、企業誘致や世界遺産を活かした地域振興、観光振興を図るため、道路整備を進める必要がある。

このため、アンカールートと呼ばれる広域的な幹線道路（近畿自動車道紀勢線、京奈和自動車道、五條新宮道路）を整備し、紀伊半島の「ミッシングリンク」を解消することが極めて重要である。

また、地域住民の生活基盤を確固たるものとするとともに、自然・歴史・文化などの地域資源を有機的に結びつけ効果的な地域振興を図るために、紀伊半島内陸部の複数県にまたがる一般国道を幹線道路と一体的に整備する必要がある。

よって、紀伊半島三県議会交流会議は、紀伊半島の一体的かつ均衡ある発展を図るため、以下の道路整備への支援について強く要望する。

### 記

- 1 紀伊半島の幹線道路である近畿自動車道紀勢線、京奈和自動車道、五條新宮道路（「紀伊半島アンカールート」）の整備推進
  - ・事業中区間の早期完成
  - ・未着手区間の早期事業化
  - ・4車線化等による機能強化
- 2 紀伊半島の道路ネットワークを形成する国道169号奥瀬道路（期）国道311号（169号接続区間）の整備推進

平成 2 1 年 7 月 2 4 日

紀伊半島三県議会交流会議

和歌山県議会議長	富安	民浩
三重県議会議長	三谷	哲央
奈良県議会議長	安井	宏一